

第21号

関宿城
博物館

友の会

会報誌

[平成27年8月31日] 刊行

千葉県立
関宿城博物館友の会
広報部・発行

パネル展

「日本の城郭と天守」 開催中

6月30日(火)から千葉県立関宿城博物館3階多目的室において「パネル展・日本の城郭と天守」が開催されています。内容は昨年に続き現存または復元・復興の天守を持つ城の紹介ですが、今年には更に城郭や城下町絵図が加わりました。かつての城下町の賑わいに思いをはせるもいかがでしょうか。

なお、本イベントは10月1日(木)まで開催されています。



姫路城と桜



江戸城(想像図)



安土城(想像図)

【よりみち】

城壁のみを残す城跡も全国各地に点在し、案内版のかつての様子を示す写真等に想像をかきたたせられるケースが多々あります。姫路城や江戸城、安土城の天守閣は中でも格別ではないでしょうか。

スケールの大きさのみならず、華麗さにおいても興味をそそがれるのが日本人のお城、天守閣感のひとつと言えましょう。

体験教室紹介：飛ばせ水ロケット

7月26日(日)博物館と同友の会との共催イベントのひとつである「体験教室・飛ばせ水ロケット」が午前・午後の2部構成で開催されました。参加対象者は小学生とその保護者で、17組の参加がありました。

まずは博物館学芸員の先生の指導によるペットボトルを使った水ロケット本体づくりに挑みました。「いまだかつて見たことがない」との我が子の真剣な取り組みに保護者の方々は只々感激……。制作完了後は博物館横の広場に移動していよいよ打ち上げです。圧縮空気送入用のポンプを押す手も弾みます。打ち上げ！晴れ渡った青空に向かって放たれる水ロケットの1基1基に歓声が響き渡りました。素晴らしい思い出となったことと思います。



学芸員の先生指導による水ロケットの制作。真剣な顔々。

水ロケットの打ち上げ！保護者の方々も必死……。

好評！！ 友の会主催イベント 野外講座＜バスツアー＞10月25日(日)開催予定

例年好評を博しています友の会主催の野外講座＜バスツアー＞が来る10月25日(日)開催されます。近年は博物館の企画展(本年度は「海路から広がったやきもの―近世以降の関東―」10/6～11/29)の関連講座とした歴史散歩が行われていますが、今年の企画内容はやきものの町・栃木県益子町訪問です。お友達を誘って是非ご参加ください。なお、友の会会員の皆様への特典については別途お知らせが郵送されます。

- 1 主催事業名称
野外講座
「歴史散歩―関東のやきものの里を訪ねて―」
- 2 開催日時
平成27年10月25日(日) 雨天決行
- 3 目的地
栃木県益子町
益子陶芸美術館(陶芸メッセ益子内)
益子焼窯元共販センター、成井窯作業場
- 4 募集人数
約40名
- 5 参加費
¥3,500
(昼食代含む 見学先入館料別途)
- 6 集合場所
(1) 関宿城博物館 正門前駐車場 8:45
(2) 追加集合場所を只今検討中

- 7 持参品
特にありません。
バスの乗車時間が長いので、飲み物適宜。
- 8 行程スケジュール
下記スケジュール概要および
野外講座案内書を参照ください。
- 9 主催
千葉県立関宿城博物館友の会
企画・監修 : 千葉県立関宿城博物館
- 10 お問い合わせ
TEL 04-7196-1400 千葉県立関宿城博物館
- 11 応募方法
電話 <受付開始日 9月25日(金)>

【野外講座 行程スケジュール概要】

- 日時 : 平成27年10月25日(日)
- 8:45 関宿城博物館 正門前駐車場 集合
9:00 関宿城博物館 出発
11:00 益子陶芸美術館 参観
12:00 昼食 益子焼窯元共販センター
13:00 成井(なりい)窯作業場見学
13:50 出発
16:00 関宿城博物館 到着 解散

友の会関連イベントの紹介 <平成27年9月&10月>

- 9/26(土) 博物館セミナー(13:30～15:30) 参加費: ¥200
一戦後70年鈴木貫太郎終戦内閣について― <博物館・友の会 共催>
- 10/17(土) 郷土食講座「そば打ち(打ち方コース)」(9:30～12:00) 参加費: ¥1,100
<博物館・友の会 共催>

只今会員募集中
【問合せ先】

千葉県立関宿城博物館友の会事務局
〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4
TEL 04-7196-1400

【編集後記】「例年夏は高校野球三昧・・・」なんて言っていたのに、今年の夏はそれどころではなかったようです。「爆●」の文字も中東どころかお隣中国やタイ国のニュースにまでも頻繁に使われる始末。「物騒な世の中」とまでは言いたくないのが正直ですが、「無事、健康に生かさせて頂いている今に感謝・・・」との気分にさせられる昨今です。残暑も厳しいようです。水分補給も忘れずお互い健康に留意しましょう。(広報・長岡)